

第1回東新町・小茂根地域交通意見交換会 開催記録（1/3）

意見交換会ではご発言の時間も限られることから、参加者全員から「ご意見用紙（2ページに様式添付）」に“自由意見”として、ご意見を記載いただきました。

この“自由意見”は内容に分類・整理し、これをもとに、両日フリーディスカッションを行いました。

フリーディスカッションでの発言要旨は、3～4ページに記載しています。

【2日間共通のご意見】

- 国際興業バス（池55系統）の減便の件（多数）
- 最寄り駅まで便利な交通があると良い
- 小竹向原駅1番出口のエレベーター整備について
- 子供から高齢者まで、誰もが利用できる交通

【6月28日のご意見】

- 上板橋駅南口の駅前広場新設による交通改善に期待したい
- このような意見交換会を定期的に開催して欲しい
- 今ある地域の交通が、今後どう変わっていくのかが最大の関心事

【6月30日のご意見】

- 三田線沿線にある区施設への交通手段がない
- 地域の中を走る送迎バスの活用が考えられないか
- タクシー券を配布して欲しいという話がある
- 検討会には感謝するが、アリバイ作りにならないように願いたい
- 地域の坂道が、考慮されていない

東新町・小茂根地域交通意見交換会 ご意見用紙

本日は、お忙しい中、意見交換会にお越しいただきありがとうございます。
 フリーディスカッションでご紹介したいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

●お住いの町丁目を教えてください _____ 町 _____ 丁目

●年齢を教えてください（あてはまるものに○をつけてください）

40 代以下 50 代 60 代 70 代 80 代以上

●毎日だいたい何歩くらい歩いていますか？ _____ 歩 ・ 不明

●日常生活の中で、あなたの「よく行く場所」、「行くのが大変な場所」について教えてください。

	目的地	目的	外出の回数	交通手段
（記入例）	上の根橋商店街	買い物	3 回 / 週	徒歩
よく行く場所			回 / 週	
行くのが 大変な場所			回 / 週	

●自由意見欄

ご協力ありがとうございます。

第1回東新町・小茂根地域交通意見交換会 開催記録（2/3）

日時:令和6年6月28日(金) 19時00分～20時40分

場所:板橋区桜川地域センター レクリエーションホール

【参加者意見要旨】

- 年齢などの立場によって意見が異なると思う。若い人は歩けるだろうが、私たち高齢者は自転車に乗ったり、送迎をしてもらったりしている。ただ、今後どうなるかわからない。
- 色々な層の意見をまとめるのだと思うが、どこがターゲットになるか考えて対応していただきたい。
- 現役のときは通勤で小竹向原駅を使うので気づかなかったが、健康長寿医療センターへ通うようになって、小茂根五丁目発池袋駅東口行き（池55系統）のバスの便利さに気づいた。今は、平日、日中のバス便がなくなってしまう、通院に苦労している。
- バスと鉄道、バスとバスの乗り換えを活用するのがよいのではないか。例えば川越街道を走る光が丘と池袋行きのバスと組み合わせて、乗り換えても230円のままというように、負担が出ないようなやり方ができれば利用者としてはありがたい。
- 短期的、長期的の視点で分けて考えるとよいと思う。短期的にはバスの便数を増やすこと、長期的にはバスのルートを変えたり、上板橋駅の駅前広場完成に合わせて新しく乗り物を導入したりができないか。
- コミュニティバスは赤字が多く、りんりんGOは毎年2000万円の赤字が出ている。タクシーアプリを活用し、区がタクシー料金の一部を助成する、高齢者にはスマホの使い方教室を開くなどするのがよいのではないか。また、健康のために4000歩くらい歩くのもよい。
- スポーツクラブが小学生の会員向けの送迎マイクロバスを出しているが、今運行している送迎バス等に便乗するなどの活用ができないか。
- 練馬区のコミュニティバスのルートを伸ばしたりすることができると良い。
- この地域は公園・学校・スポーツ施設などがあり住みやすい地域であると感じるが、小竹向原駅の階段の上り下りが不便である。小竹向原駅の1番出口側にエレベーターをつけてほしい。30年以上前から周辺地域で意見を出しているようであるが、一向に進んでいない。
- 小竹向原駅の3番出口側にエレベーターがあるので、そちらを使ってほしいという考え方と聞いている。3番出口側にエレベーターがあるのは、特別支援学校がある関係であるとのことである。東京メトロも各地で順番にエレベーター等の整備を行っているとのことである。
- 1番出口の東京メトロ施設にエレベーター整備するのも、莫大な費用がかかると思う。

第1回東新町・小茂根地域交通意見交換会 開催記録（3/3）

日時:令和6年6月30日(日) 14時00分～16時00分

場所:板橋区桜川地域センター レクリエーションホール

【参加者意見要旨】

- 駅までの所要時間について、高齢者は歩くのに時間がかかるので、それを考慮して分析をしてほしい。
- アンケート等の分析をする際は、若年層と高齢者など、年代や属性を分けてほしい。
- 小茂根五丁目発池袋駅東口行き（池55系統）に乗ることがあるが、小茂根地域から立ち客が出る程度乗っていて、光が丘駅発池袋駅東口行き（光02系統）の便も立ち客が多い。利用客が少ないから減便するというのは納得がいかない。
- 地域で集まると、いつも小茂根五丁目発池袋駅東口行き（池55系統）のバスの話が出る。バス停の前に住んでいるが、小竹向原駅までは歩いて30分かかる。朝夕だけでなく昼にも1便ほしいのが、地域の切実な願いである。
- コミュニティバスを走らせるには幅員6.5mが必要とのことだが、11人乗り以下の車両を使えば走らせることができるのではないかと。また、区の説明として車道の幅員が狭いことや、路線の重複があることにより、新しい路線を入れるのが難しいとのことだが、路側帯の幅を調整したり、ルートを調整したりすることで解決できるのではないかと。
- この地域は移動のことで切羽詰まっている状況である。車両のサイズ・定員、走れる場所など、区がどんなことができると考えているか提示してもらわないと議論が進まない。
- この場ではコミュニティバスの導入が切望されているが、参加者の意見として、住民の意見を取り入れたものを考えてもらえないのであれば、この意見交換会に参加したくない。
- 病院で数百円の治療・診察のために、タクシーで往復4000円払うのは負担感が大きい。高齢者が手軽に病院に行けるような交通手段を考えていただきたい。
- 国土交通省から許可が下りるかわからないが、デイスサービスの送迎が朝と夕方にあるので、これを活用してコミュニティバスのようにできないか。また、地域の中にUberのようなものを確保すれば費用対効果がよいものになるのではないかと。デマンドは予約に時間がかかるので簡単に利用できる方法を考えていただきたい。また、通勤・通学、通院、買い物など幅広く利用できる乗物を導入していただきたい。
- 町内にある介護施設からは、要望があれば送迎可能であるとの意見をいただいている。
- 免許返納者への特典として、交通に関する特典が少なく、せいぜい個人タクシーの10%引きくらいである。関連する部署に問題提起していただきたい。
- ホームページの区のスケジュールを見ると、2025年度に一区切りのまとめ、2030年度に最後の段階となっているが、我々は待ってられない。